

繋 谷地南部っ子

令和6年度 学校便り
R6. 4. 30
NO 3
校長 秋場 一憲

経営キーワード「**一步踏み出す力(主体性)**」「**チーム力(協働・対話)**」「**考え抜く力(解決・創造)**」

竹のように「しなやかに」生きる谷地南部っ子に

過日のPTA総会に続き、4月26日(金)の第1回学校運営協議会においても、今年度の学校経営基本方針(案)を説明し委員の皆様方より承認をいただきました。学校教育目標内のキーワード「しなやかに生きる力」に繋がる4つの重点「確かな学力の定着」「豊かな心の醸成」「心身共に健康な体の育成」「愛校心と郷土愛醸成」と経営キーワード「主体性」「協働・対話」「解決・創造」を柱に、保護者並びに地域の皆様方と谷地南部っ子の育成に全力で取り組んでいきます。

経営方針の骨子を下記に記載しましたので、ご一読いただき、ご理解とご協力をお願いいたします。

◆学校教育目標 「未来をひらき、しなやかに生きる力を育む教育」

◆めざす子ども像

- 深く考える子ども(知)
学ぶ意欲を持ち、粘り強く解決・創造する児童の育成
- 心豊かな子ども(徳)
多様性を認め、他人を思いやり、お互いに励まし合う児童の育成
- 健康な子ども(体)
心身ともに健康で、明るく元気な児童の育成
- ふるさとを愛する子ども(愛) ※新規
ふるさと(学校・学区・河北町)の良さを理解し、誇りに思う児童の育成



◆めざす学校像

- 学びを楽しむ学校
- 思いやりのあふれる学校
- 健康で笑顔あふれる学校
- 地域を元気にする学校 ※新規

◆めざす教職員像 (県費負担と町費負担という枠を超え、チームとして教育にあたります。)

- 心身共に健康で、児童と笑顔で向き合う教職員
- 自身の持ち味や強みを誇り、弱さと向き合い、人間的魅力と向上心溢れる教職員
- 「児童ファースト」の視点に立ち、自ら実践し、協働的に課題解決していく教職員
- 保護者並びに地域住民の声に傾聴し、信頼され、共に歩む教職員

◆経営キーワード

一步踏み出す力(主体性)

チーム力(協働・対話)

考え抜く力(解決・創造)

レジリエンス(しなやかな適応力・回復力)とウエルビーイング(一人一人の幸福感)を重視し、自己肯定感から自己効力感・自己有用感へと繋いでいきます。

◆基本姿勢（経営を進めていく上で、常に意識・重視していくこと）

- ①「命最優先」の視点に立ち、必要に応じて迅速かつ適切に教育課程を変更します。
- ②人として大切な心や態度を繰り返し指導し定着させていきます。
（「くん・さん」をつけて名前を呼ぶこと・「ありがとう」をきちんと伝えることなど）
- ③「児童ファースト」の視点に立ち、教育活動のねらいや児童につけたい力を明確にしながら教育活動を進めていきます。また、児童の思いや願い、困り感等に傾聴し、教育活動や指導・支援に反映させていきます。
- ④「しなやかに生きる力」に繋がる「自立心」と1日・1学期・1年の「節作り」のために、下記の点に留意していきます。



- 「わかった・できた」喜びを味わわせる授業作り（かく活動・振り返りの充実）
- 友達との良好な関係作りとトラブル後の仲直り（対話の重視）
- 遊びの奨励と保健・食育・体育指導の充実（健康保持と体力作り）
- 自ら考え実践させ、つまずいたり困ったりしたら他者と協力し解決（自立心）

◆経営の重点

学校研究を核とした授業改善

「わかった・できた・自分の言葉で説明できる・自分の力でできる」を目指した単元デザインと授業作りを行うとともに、誰一人取り残さない個別の指導・支援に努め基礎・基本的内容の確実な定着を図ります。また、従来の「させられている」家庭学習から「子ども自ら行う」家庭学習へと改革を進めます。

「支える」生徒指導の充実

児童の思いや願い、困り感等に寄り添い励ましながら、より良く生活しようとする心と態度を支えていきます。また、道徳教育と人権教育を両輪として、「いじめない・いじめをとめる心」を育てていきます。さらに、登校渋りの傾向を見逃さず、「学校に来て楽しい経験を積む」を基本方針とし保護者並びに関係機関と連携し改善をめざします。

「溶け合う」特別支援教育の充実

障がいの有無にかかわらず、それぞれの良さや違い、困り感等を理解し認め合い助け合いながら生活していくことができるよう指導・支援の充実を図っていきます。また、特別支援教育に係る研修機会を積極的に設け、教職員の専門性を向上させるよう努めます。

児童の心身の健康と思考・判断・行動力を高める指導の充実

日常的な安全指導や避難訓練等を通し、児童自らが命を守るために適切に判断し行動できるように努めます。また保健教育・食育・体育指導を充実させ、児童の健康保持に対する意識や運動能力・体力の向上を図っていきます。さらに、保護者と連携し、基本的な生活習慣の確立と適切なメディアの取り扱いに係る意識を高めるよう努めます。



学校魅力の追究と郷土愛の醸成

学校の歴史や伝統、文化、魅力等に触れさせ、それらに誇りを持たせるとともに、より良い歴史や伝統、文化を作っていくという態度を養っていきます。また、園児や他校児童との交流を図ることで、かかわる喜びを味わわせるとともに、他校との比較により本校の良さを再認識させていきます。さらに、生活科や総合的な学習の時間を核として、地域素材（ひと・もの・こと）の良さへの理解を深めていきます。

信頼され地域と共にある学校づくり

教職員の働き方改革を進めながら働き甲斐を感じさせるとともに、不祥事未然防止の徹底を図っていきます。また、経営方針や教育活動を学校便りや学級便り、ホームページ等で積極的に発信し理解と協力を得られるよう努めます。

ご不明な点等がありましたら、遠慮なさらず、直接校長までお問合せいただいても構いません。校長室はいつでも開いていますので、顔を合わせて対話させていただきます。